

根尾の滝

根尾ノ滝では水が高さ 63 メートルの崖面を流れ下の川に流れ込んでいます。根尾の滝は下呂の飛騨小坂地方にある 200 以上の滝の 1 つで、その地形は約 5 万 4 千年前の御嶽山の噴火によって形成されました。

滝までは 2.4 km のハイキング コースを通過して約 1 時間かかります。コースでは溶岩流が固まってできた高さ 150 メートルの断崖絶壁「あまどり岩」を通ります。春にはニシイワツバメが崖面に泥の巣を作ります。根尾の滝周辺にはニホンカモシカも生息しています。

この滝は江戸時代（1603 年-1867 年）からその美しさが称賛されており、貫名海屋（1778 年-1863 年）などの芸術家によって描かれてきました。海奥は古典的な中国の風景に影響を受けた作風の水墨画家でした。